

【施設状況】

グループ名称	千曲川リバーフロントスポーツガーデン								
指定管理者名	一般社団法人長野市開発公社					法人番号	9100005000010		
所管課	主	151000	スポーツ課	副					
構成施設	3488	千曲川リバーフロントスポーツガーデン							
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	クラブハウス、ラグビー・サッカー兼用1面、サッカー場2面								
施設設置目的	市民が自然と人とのふれあいを深め、健康の維持増進並びに心身の発達に寄与すること。								
基本方針等	施設設置目的の達成のため、常にその機能を十分に発揮できるよう、施設を正常かつ清潔に保持すると共に施設及び設備の適正な維持管理に努め、必要な保守点検を行うこと。								
主な実施事業	施設管理及び貸出								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	一般社団法人長野市開発公社			指定回数	4 回	
指定期間	平成30年4月1日	～	令和5年3月31日	5年	管理運営開始日	平成19年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	評価
	稼働率	コマ	1,609	1,640	2,272	1,354	60%	
	利用件数	件	908	929	1,259	796	63%	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
(特記事項) 令和元年東日本台風被災により施設閉鎖:令和元年10月12日から								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・運営管理業務 ・施設利用に関する許認可手続業務 ・施設設備維持管理業務 ・利用料金徴収業務 ・利用状況等報告業務 ・リバーフロントの管理に関し長野市が必要と認める業務 						
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブハウス内でのパルセイログッズ販売 ・運動広場無料開放によるサッカー教室の開催 ・リバーフロント方式による校庭緑化の推進 ・隣接収益施設の営業 						
サービス維持・向上の取組み(広報等)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年東日本台風で被災したピッチを芝生再生作業により一部復旧 ・開発公社総合パンフレット「長野市公共施設ガイド」を作成し、施設を紹介 							

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容	評価
	利用者要望把握	<p>(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート</p> <p>(2) 調査、会議等の内容 利用団体へのアンケート実施 回収 16 組</p> <p>(3) 調査、会議等の結果 1 利用目的 サッカー大会・試合 14組・サッカー練習 1組・ラグビー大会 1組・ラグビー練習 0組 2 芝生の管理状態 満足 10組・普通 5組・不満 1組 つぎはぎ状態・土が見えている 3 仮設トイレについて 清掃状態:きれい 9組・普通 2組・汚い 5組 個数:適正 7組、少ない 9組 女性用が欲しい 4 スタッフの対応について 良い 13組、普通 3組、悪い 0組 5 利用料金はとうですか? 安い 0組、普通 15組、高い 1組 6 器具の種類 多い 4組、普通 10組、少ない 2組 器具の整備 良い 7組、普通 8組、悪い 1組 7 グラウンド内ながし(水道)について 整備されることを望む</p>	
利用者からの評価・苦情等	<p>(1) 良好とする評価 良好な状態の芝生でサッカーができることに感謝</p> <p>(2) 苦情・改善等の要望事項 1 芝生の管理状態「つぎはぎ状態・土が見えている」 2 仮設トイレの清掃状態「汚い」 3 仮設トイレの個数「少ない」</p> <p>《対応措置》 1 芝生再生作業を行いピッチの状況改善を図った。 2 清掃頻度を増やし対応した。 3 河川占用の都合上増設は困難。</p>	3	

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和元年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和元年度決算		平成30年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	9,104,000	利用料金	6,038,590	使用料 雑(納付金)	781,579	使用料 雑(納付金)	864,073	3
	指定管理料	104,812,000	指定管理料	104,812,000					
委託料		委託料		貸付料		貸付料			
販売収入等		販売収入等		その他		その他			
その他収入	1,308,000	その他収入	1,450,739	計	781,579	計	864,073		
計	115,224,000	計	112,301,329						
支出	人件費	47,377,000	人件費	48,183,411	指定管理料	104,812,000	指定管理料	102,661,000	
	設備管理費	685,000	設備管理費	593,845	委託料		委託料		
	備品購入費	3,245,000	備品購入費	2,932,701	需用費		需用費		
	修繕費	5,121,000	修繕費	2,941,710	役務費		役務費		
	光熱水費	6,244,000	光熱水費	2,982,461	使用料・賃借料		使用料・賃借料		
	事業費	44,773,000	事業費	47,245,159	修繕費		修繕費		
	事務経費		事務経費		工事請負費	412,500	工事請負費	1,272,240	
	本社経費	7,779,000	本社経費	8,195,955	備品購入費	540,000	備品購入費	540,000	
	その他		その他		その他		その他		
計	115,224,000	計	113,075,242	計	105,764,500	計	104,473,240		
自主事業	収入		収入	1,989,877					
	支出		支出	875,546					
	自主事業損益	0	自主事業損益	1,114,331					
損益		0		340,418	差引	-104,982,921		-103,609,167	
人件費比率【人件費(賃金等)／令和元年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								42.6%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				支出見込と収入実績にそれぞれ一定比率を掛けて算出しているため、実績に応じて計画額と差が生じるもの。					

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 支配人1(1)、副支配人1(1)、フロント4(4)、芝管理11(11)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

6 危機管理体制 ※すべて☑で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

No. 69

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		☑
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		3
	・地区イベントの積極的な参加・協力 ・AC長野パルセイロとの連携によるサッカー教室の開催		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	総合評価 64
施設の有効活用	4	16	
利用者評価	3	6	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	
合計得点		64	

評価理由

「2 施設の有効活用」について、令和元年東日本台風災害において、指定管理者が芝生再生方式で一部復旧を実施し、復旧費の抑制と早期復旧ができたため評価を「4」とした。

取組み・改善案等
(施設所管課)

前年度からの課題
芝生再生作業を行い、ピッチの状態を改善する。

改善状況
平成30年度に実施した1面以外の4面において再生作業を行い、ピッチ状況の改善を行った。

改善案等(改善されていない場合)

次年度の目標・取組み等
(施設所管課)

・令和元年東日本台風による被災からの早期復旧。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・利用者とのコミュニケーション・アンケート実施を図り、意見要望に応えられるよう努めました。
- ・グラウンド利用者の熱中症対策など安全安心な施設づくりに努めました。
- ・芝管理職員の不断の努力により、相反する課題である利用頻度の高さと良質な芝の維持を両立し、利用者に満足して頂くよう努めました。
- ・開発公社総合パンフレット「長野市公共施設ガイド」を令和元年度版は7万部を作成し、市内各企業の他、道の駅、近隣市町村宿泊施設、官公庁、小・中学校、幼稚・保育園等へ更なる施設の周知に努めました。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・引き続き、肥料・目砂等材料の一括購入をし原価の効率化を図りました。
- ・職員による機械・施設の修繕
- ・機械化による作業の効率化
- ・他施設への研修・視察を行い、技術・知識の習得により作業効率化を図りました。

③ その他

- ・冠水被害等で溜まった泥を安価で除去する技術を使い、スピーディに効率よく台風19号で被災したグラウンドの復旧に貢献できました。
- ・芝生管理技術を活かした緑化事業監督業務では今年度新規3件を獲得し、既存事業の校庭・園庭緑化事業では良好な信頼関係を築き新規事業を開拓し普及を進めて参りました。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・クラブハウスの老朽化
- ・大会開催時等における駐車場、トイレの不足
- ・原材料の高騰
- ・芝管理の知識習得における研修会・視察の方法など職員が効率良く学べる場がないか。
- ・堤防道路拡幅工事における今後の利用者への周知や安全面の検討

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

A

① 評価理由

- ・冠水被害等で溜まった泥を安価で除去する技術を使い、台風19号で被災したグラウンドの復旧に貢献できました。
- ・グラウンド5面の高品質で安全かつ快適な施設利用の管理ができました。
- ・芝管理技術を生かした校庭緑化事業など、利用者に満足して頂けました。
- ・新規緑化事業も獲得でき良質な芝管理業務を行いました。

② 次年度以降の取組み

- ・昨年度の台風19号被害からの復旧を早急に進めていきます。
- ・グラウンドの引き続き利用者へ高品質で安全かつ快適な施設利用の管理に努めます。
- ・実績と経験を活かした芝管理技術を活かし、更に校庭緑化事業・新規緑化事業に推進します。
- ・HP、パンフレット等を媒体に広く周知を図り利用者の獲得・新規事業の獲得に努めます。